

～保護者が知っておきたい～

子どもの歯科受診のこと

問 健康づくり課 保健予防係

日頃から、むし歯にならないよう気を付けていても、「むし歯かな」と思われる場所があった時、また、それが3歳未満のお子さんだった時、歯科受診について保護者の方は迷うことも多いのではないのでしょうか。

一度むし歯になると、自然にはもとどりませんし、現在乳歯しか生えていないとしても、むし歯が進行してしまった場合、永久歯まで影響が出てしまう場合があります。そのような状況を防ぎ、むし歯を早期に治療するために、お子さんの歯科受診について、知っておいてほしいことをお伝えします。



保護者の協力がとても大切です

●歯科受診に連れていく前に…

「歯をぴかぴかにしてもらおうね」「歯みがきできてるか見てもらおうね」などの言葉がけをし、これから何をするのか、事前に話してあげましょう！

●怖いイメージを植え付けない

「悪いことをしたら歯医者者に連れていくよ」「歯医者さんに痛くしてもらおうよ」などの言葉がけは、歯科治療への恐怖を大きくするため、避けましょう！



治療は、雰囲気慣れるところから

症状があれば早期に治療を行います。3歳未満のお子さんの場合は、年齢にあった言葉がけをしながら歯科医院の雰囲気に慣れるところから始めます。その後、時間をかけて診療室の椅子に座れるようにし、治療を進めていきます。年齢が低い場合は、保護者が一緒に座って治療をすることもあります。治療に関する疑問は歯科医院へご相談ください。



定期健診・歯科相談

小さなお子さんも定期的に歯科健診を受け、歯科医院になれていくことをおすすめします。むし歯の早期発見・早期治療につながるだけでなく、治療に対する抵抗感を抑える効果も期待できます。

また、健康づくり課では、健康な歯を保つために歯科相談（随時予約制）を行っています。健診以外でも気になることがあれば、ご利用ください。

けんこう 健口栄養教室

問 高齢福祉課 長寿支援係

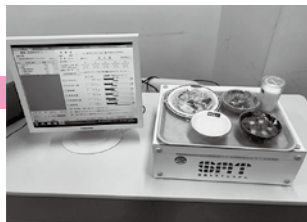
食品サンプルを選んで乗せるだけで、あっという間にカロリーや塩分量の過不足が判定できるシステムで食事バランスをチェックできます。

握力とお口の周りの筋肉の働きを測定し、自分の身体の状態を知って、元気に過ごしましょう！

▶日時 5/17(木) 13:30～15:00

▶場所 高齢者福祉センターこもれび

▶対象 60歳以上の市民



脳いきいき教室

問 高齢福祉課 長寿支援係

「こんな手口の詐欺に注意！～実例と対策について～」のお話や楽しく頭を使いながらの軽い体操を行います。お出かけください。

▶日時

5/26(木) 13:30～15:00

▶場所

高齢者福祉センターこもれび

※新型コロナウイルス感染警戒レベルが5以上の場合は、中止となります。